

<http://www.itmedia.co.jp/bizid/articles/0712/11/news124.html>

<http://comfort.dog-s.jp/>

<http://comfort.dog-s.jp/>

Excel にはもともと、クラッシュしたデータを復旧するための自動保存機能が備わっている。Office 2003 以前であれば「ツール」-「オプション」から自動保存機能を有効にしておくことで、万一 Excel が強制終了するような事態に遭遇しても、ファイルを回復できるのだ。

これはこれで便利な機能だが、基本的に 1 世代分のバックアップしか取れないため、1 世代以上前に消した内容をもう 1 度確認したい、といった用途には対応できない。こうした場合に便利なのが、今回紹介する「SS 自動保存」だ。

Excel のアドインとして利用するこの SS 自動保存は、指定した間隔で世代バックアップを自動的に行ってくれる。設定できる項目は、バックアップの間隔 (1 ~ 59 分)、履歴数 (最大で 99 個)、保存先フォルダ、の 3 種類だ。初期設定では、10 分間隔で 3 世代までの Excel ファイルをバックアップしてくれるようになっている。